

第5 公営企業の業務の状況

1 電気事業

(1) 平成24年度予算及び経営状況

10発電所における年間総販売電力量を1億8,000万キロワットアワーと見込み、これを基礎に収益的収支の予算を編成しています。その予定額は、電気事業収益14億9,849万7千円、電気事業費用13億5,470万3千円を見込んでいます。

また、資本的収支については、資本的収入16億47万9千円、資本的支出5億4,764万8千円を計上し、資源の有効利用と販売電力量の増加を図るため、中小水力発電開発事業として平瀬発電所の建設事業を継続実施します。併せて、既存施設の未利用落差を利用した小水力発電開発のモデルとして、相原発電所の建設に取り組みます。

なお、水力発電の経営は、気象条件に左右されますので、貯留水の効率的運用を図ることはもちろん、気象状況の早期把握、関係機関との密接な連携などを図り、販売電力量の確保による収入の増加と経費の効率的執行により経営の安定化に努めます。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

第11表 平成24年度電気事業の業務予定量と前年度との比較

区 分	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	増 減 (A)-(B)
年間総販売電力量	180,420 MWH	180,420 MWH	0 MWH

第12表 平成24年度電気事業会計予算の前年度との比較

(単位 千円、%)

区 分	平成24年度 当初予算額(A)	平成23年度 当初予算額(B)	比 較 (A)-(B)	(A)／(B)
収益的収入				
電気事業収益	1,498,497	1,505,591	△ 7,094	99.5
営業収益	1,492,207	1,499,224	△ 7,017	99.5
財務収益	2,858	3,163	△ 305	90.4
事業外収益	3,429	3,201	228	107.1
特別利益	3	3	0	100.0
収益的支出				
電気事業費用	1,354,703	1,392,603	△ 37,900	97.3
営業費用	1,258,404	1,269,522	△ 11,118	99.1
財務費用	59,983	70,879	△ 10,896	84.6
事業外費用	33,313	49,199	△ 15,886	67.7
特別損失	3	3	0	100.0
予備費	3,000	3,000	0	100.0
資本的収入				
資本的収入	1,600,479	1,600,878	△ 399	100.0
資本剰余金	476	875	△ 399	54.4
固定資産収入	1,600,001	1,600,001	0	100.0
雑収入	2	2	0	100.0
資本的支出				
資本的支出	547,648	454,857	92,791	120.4
建設費	138,400	17,900	120,500	773.2
改良費	174,589	195,119	△ 20,530	89.5
投資	1	1	0	100.0
償還金	231,558	238,737	△ 7,179	97.0
補助金返還金	100	100	0	100.0
予備費	3,000	3,000	0	100.0

(2) 平成23年度下半期の業務の概要

平成23年度は、年間を通じての降雨量が県下主要ダム地点で平年の113%となり、販売電力量、電力料金収入とも目標に対してほぼ100%となりました。

また、経営の安定を図る上から、より一層の経費の節減に努めるとともに、最終の2月補正では、収益的収入予算においては、電力料金収入の減などにより666万8千円の減額補正を、収益的支出予算においては、物件費の減などにより62万9千円の減額補正を、それぞれ行いました。

この結果、最終予算は、収益的収入において14億9,892万3千円、収益的支出において13億9,197万4千円、資本的収入において4億8,836万4千円、資本的支出において4億1,736万2千円となりました。

なお、中小水力発電開発事業として平瀬発電所の建設事業を継続実施しました。

第13表 企業債及び一時借入金の状況(電気事業)

区 分	発 行 総 額	償 還 額		平成23年度末 現 在 高
		当年度償還額	償還額累計	
企 業 債	4,454,000	238,736	2,731,587	1,722,413
錦川水系発電所	1,681,000	87,406	843,957	837,043
佐波川発電所	286,000	14,959	124,207	161,793
木屋川発電所	572,000	28,918	411,824	160,176
新阿武川発電所	248,000	12,136	116,220	131,780
生見川発電所	410,000	32,153	383,464	26,536
本郷川発電所	106,000	8,266	98,280	7,720
末武川発電所	831,000	39,248	517,406	313,594
小瀬川発電所	320,000	15,650	236,229	83,771
一 時 借 入 金	—	—	—	0

2 工業用水道事業

(1) 平成24年度予算及び経営状況

年間総給水量5億8,200万 m^3 と見込み、これを基礎に収益的収支の予算を編成しています。その予定額は、工業用水道事業収益71億2,044万3千円、工業用水道事業費用61億7,638万4千円を見込んでいます。

また、資本的収支については、資本的収入22億9,183万3千円、資本的支出54億5,547万円を計上し、企業債23億5,180万8千円を償還するほか、工業用水の安定した供給に資するため、改良事業として厚東川改築事業などを引き続き実施します。

さらに、需要の開拓をはじめ諸施策に引き続き取り組み、工業用水道事業の経営基盤強化に努めます。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

第14表 平成24年度工業用水道事業の業務予定量と前年度との比較

区 分	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	増 減 (A)-(B)
年 間 総 給 水 量	581,729,700 m^3	583,909,080 m^3	$\Delta 2,179,380 \text{ m}^3$

第15表 平成24年度工業用水道事業会計予算の前年度との比較

(単位 千円、%)

区 分	平成 24 年度 当初予算額(A)	平成 23 年度 当初予算額(B)	比 較 (A)-(B)	(A)／(B)
収益的収入				
工業用水道事業収益	7,120,443	7,355,374	△ 234,931	96.8
営業収益	7,113,660	7,347,888	△ 234,228	96.8
営業外収益	6,778	7,481	△ 703	90.6
事業外収益	2	2	0	100.0
特別利益	3	3	0	100.0
収益的支出				
工業用水道事業費用	6,176,384	5,974,715	201,669	103.4
営業費用	5,496,793	5,175,638	321,155	106.2
営業外費用	669,316	788,202	△ 118,886	84.9
事業外費用	173	773	△ 600	22.4
特別損失	102	102	0	100.0
予備費	10,000	10,000	0	100.0
資本的収入				
資本的収入	2,291,833	2,862,796	△ 570,963	80.1
企業債	1,400,000	1,870,000	△ 470,000	74.9
長期借入金	253,914	306,719	△ 52,805	82.8
資本剰余金	490,865	528,828	△ 37,963	92.8
固定資産収入	1	1	0	100.0
雑収入	147,053	157,248	△ 10,195	93.5
資本的支出				
資本的支出	5,455,470	5,976,980	△ 521,510	91.3
建設費	185,300	206,488	△ 21,188	89.7
改良費	2,908,361	3,162,450	△ 254,089	92.0
投資	1	1	0	100.0
償還金	2,351,808	2,598,041	△ 246,233	90.5
予備費	10,000	10,000	0	100.0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額31億6,363万7千円は、内部留保資金(損益勘定留保資金及び消費税資本的収支調整額)で補てんします。

(2) 平成23年度下半期の業務の概要

平成23年度は、降雨量が県下主要ダム地点で平年の113%となったものの、月ごとの降雨量の変動が大きかったため、年間を通じての実給水量は、契約水量に対し、70.7%(昨年度69.1%)となりました。

また、工業用水の安定した供給に資するため、改良事業として厚東川改築事業などを実施するとともに、需要の開拓、企業債残高の縮減などの経営基盤強化に取り組みました。

最終の2月補正では、収益的収入予算においては、営業収益の増加などにより1,235万4千円の増額補正を、収益的支出予算においては、営業費用の減少などにより1億5,635万4千円の減額補正を、それぞれ行いました。また、資本的収入予算においては、企業債の減などにより9億7,158万3千円の減額補正を、資本的支出予算においては、改良費の減などにより6億1,415万円の減額補正を、それぞれ行いました。

この結果、最終予算は、収益的収入において73億6,772万8千円、収益的支出において58億1,836万1千円、資本的収入において18億9,121万3千円、資本的支出において53億6,283万円となりました。

第16表 企業債及び一時借入金の状況(工業用水道事業)

区 分	発 行 総 額	債 還 額		平成23年度末 現 在 高
		当年度償還額	償還額累計	
企 業 債	48,516,700	2,837,436	24,750,338	23,766,362
小瀬川工業用水道	2,511,000	136,103	1,159,653	1,351,347
向道・川上工業用水道	1,177,000	51,589	508,003	668,997
周南工業用水道	9,059,000	268,871	1,794,170	7,264,830
佐波川工業用水道	695,000	29,561	245,421	449,579
厚東川工業用水道	6,599,000	255,329	2,542,488	4,056,512
木屋川工業用水道	4,099,000	205,614	1,930,634	2,168,366
生見川工業用水道	1,213,000	127,941	965,360	247,640
富田夜市川工業用水道	1,364,000	45,394	417,270	946,730
厚東川第2期工業用水道	2,247,000	117,560	1,229,786	1,017,214
厚狭川工業用水道	3,900,000	243,938	2,532,653	1,367,347
木屋川第2期工業用水道	3,815,000	298,000	3,056,146	758,854
末武川工業用水道	2,706,000	344,611	2,167,495	538,505
佐波川第2期工業用水道	1,943,000	194,457	1,571,494	371,506
小瀬川第2期工業用水道	7,188,700	518,468	4,629,765	2,558,935
一 時 借 入 金	—	—	—	0